

2023年09月03日

## 「従順が楽になる道」

生まれつき、人をよく許すことができ、信仰深く、忍耐強く謙遜であるかのように見える人がいます。しかし、生まれつきそのような人はいません。彼らはイエス様が願われる生き方が自然と身に着くまで、歯を食いしばって実践してきたのです。

真の偉大さは、電子レンジを使って作る料理のように、数分で完成するようなものではありません。一回だけのレッスンで素晴らしいピアニストになった人はいません。どんなことでも、時間と努力が必要なのです。

私たちの人生において、イエス様のリズムに合わせる生き方が楽になり、最初は辛かった従順が第二の天性のようになることが、イエス様の願っておられることです。

苦しくてもイエス様の道を選び続けていくなら、そのために必要な意思や力を神様が与えてくださることを経験することができます。そして、少しずつ神様に対する信仰が深まっていき、神様に従ううえで必要な新しい習慣が身についてきます。そうすれば「**楽でも間違った選択**」と「**苦しくても正しい選択**」の分かれ道に立つ度に、悩むことなく正しい選択をすることができるようになります。

生き方そのものが根本的に変わるのです。以前は楽だった不従順が、むしろ苦しく感じられるのです。当然ながら、それは環境が変わったからではありません。「私たち自身」が変わったからです。

リビングライフ・コラムより

# 週報

## § 今年の教会テーマ 「恵みあふれる教会」

### § 今年の主題聖句

「私たちはみな、この方の満ち満ちた豊かさの中から、恵みの上にさらに恵みを受けた。」ヨハネ1章16節

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2  
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード  
鈴鹿キリスト福音教会  
059-383-5145(教会)

## 今週の礼拝メッセージ

### タイトル

聖書箇所

岩井牧師

「リステラでの癒しの業」

使徒 14:1～13

ピシディアのアンティオキアでのパウロとバルナバの宣教の働きを通して町中の人々が見言葉を聞き、多くの人々が信仰に入った (13:48) が、サタンも激しく働き町の主だった人を扇動して二人を迫害させ、町から追い出した。

それでも二人は、弱気になるどころか、喜びと聖霊に満たされて移っていた先々で、神のみことばを宣べ伝え続け、主はしるしと不思議な業で彼らの語る恵みのことばを証しされた。

#### 1. 伝道の働きには困難も伴う

Ⅱ テモテ 3:10～11

・しかし、主はまた、イエスの福音を伝えるならば、それを聞いて信じる人を必ず起こされる。 ローマ 10:13～15

#### 2. リステラでの奇跡

① この男は生まれつき足が動かず、これまで歩いたことがなかった

② パウロは神のことばを語った

③ 男がパウロの語る神の言葉を真剣に聞いているうちに、彼の中に信仰の霊が与えられた ローマ 10:17

※神はいつでも私たちの信仰に応じて働いてくださるお方です。私たちは絶えず神に対して信仰を働かせていくことが何よりも大切です。

ヘブル 11:6

信仰がなければ、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神がご自分を求める者には報いてくださる方であることを、信じなければならぬのです。

#### ・テモテ第二の手紙 3:10～11

しかし、あなたは、私の教え、生き方、計画、信仰、寛容、愛、忍耐に、3:11 また、アンティオキア、イコニオン、リステラで私に降りかかった迫害や苦難に、よくついて来てくれました。私はそのような迫害に耐えました。そして、主はそのすべてから私を救い出してくださいました。

### 毎日の信仰告白

「恐れるな、喜べ。もっと喜べ、  
今最高に喜べ、感謝せよ、主にあつて  
主イエス様を信じる私に、今日も良いことがあります  
主イエス様を信じる私に、今日も美しいことが始まります  
神は善にして善を行なわれます  
マイナスはプラスに 不可能は可能に  
全てあい働いて益とされます  
わたしは恐れ退いて滅びる者ではありません  
信じていのちを保つ者です  
私と私の家族はみな救われます。ハレルヤ」

### 【報 告】

- ※ 来週日曜の礼拝には「ミャンマー宣教師」の小森牧師を迎えます。私たちの教会に「海外宣教の働き」に対する理解と協力がさらに深められる機会となることを願っています。
- ※ 9月からの聖書通読のための通読表No.3を用意しています。